

スリランカの調査から帰って

4 組大野正夫

g メールでおくります。6 月 18 日に写真のところ、スリランカの東部、ナス型のスリランカの付け根の細い、最先端のところにゆきました、

キリンサイという寒天、天草と同じ用途の熱帯のキリンサイの養殖場です。

初歩的な養殖法であり、新しい方法で増産する提案のために、JICA 専門家として、行ってきました。乾燥地帯であり、気温は 30℃を越しておりましたが。日本より涼しく感じました。

治安はよく、これも予想以上に、幾度もレストランにはいりましたが、日本並みの清潔なみせでした。

観光が大きな収入源ですので、生活面は、全く問題はありません。ただ、漁民の月給は、1-2 万円と、アジアでは最低です。

何とか倍増と、キリンサイ養殖の大量生産を頼まれました。

以上報告します。



